

令和3年度は、以下に記載している基本目標、基本方針及び公益申請に則った事業計画を元に各施設ごとに事業を行った。

1、基本目標

隠岐の島町教育文化振興財団は、子どもから高齢者まで全ての町民が心豊かに暮らせるよう芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目標に、多様な事業を展開する。

2、基本方針

隠岐の島町教育文化振興財団は、平成25年4月に組織を公益財団法人に改め、新たなスタートを踏み出した。

当財団が平成5年設立当初から掲げている、伝統文化の保存伝承、次世代を担う後継者の育成、文化・体育の振興等を積極的に推進する事を目的としながら、公益法人として業務の見直しを行い、町民から信頼される自主的、自立的な公益法人組織の確立を目指す。

また、文化会館・体育館・図書館・武道館の指定管理者として、効率的な各館の管理運営を行う中で、隠岐の島の文化・体育振興施策の推進に寄与すると共に、町民が個性豊かな地域文化創造を発信できるように取り組む。

特に、幅広い世代の「町民参加」と次世代を担う青少年の育成を事業の主軸として推進していく。

3、個別事業計画

I 事務局及び隠岐島文化会館

(1) 文化事業の実施方針

当財団は、隠岐島文化会館を活用し、多様で質の高い芸術文化の提供及び創造する機会を目指し、次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

伝統芸能などをはじめとする優れた芸術文化の鑑賞機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内の芸術文化・伝統民俗文化それぞれの将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化受託事業

隠岐の島町等から受託を受け、島外から劇団等を招聘する事業

④芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

町内で活動するグループや個人、町内の教育・福祉関連等の作品の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐島文化会館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への芸術文化活動の場の提供を行う。」
ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	開催時期	備考	
映画上映	年4回程度	新作や話題映画の上映を行う。	
	7月17日、18日	名探偵コナン 緋色の弾丸(5回)	入場者数 514名
	8月7日、8日	鬼滅の刃 無限列車編 (2回)	入場者数 237名
	10月30日、31日	僕のヒーローアカデミア (5回)	入場者数 287名
	11月27日、28日	竜とそばかすの姫 (5回)	入場者数 328名
	2月12日 ※出前上映会 五箇生涯学習 センター	漁港の肉子ちゃん(1回) お終活(1回)	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
(新) 山陰フィル 隠岐楽ミニコンサート	年間	山陰フィルハーモニー管弦楽団が、五箇中学校生徒に対するコンサートの開催に合わせ、町民にも生の音楽を鑑賞してもらうためにコンサートを開催する。	
	10月29日	出演 山陰フィルハーモニー 管弦楽団(17名) 今岡正治(指揮) 高橋泰臣(歌)	入場者数 91名

②育成事業

事業名	開催時期	備考
青少年人材育成事業	年間	<p>町民自ら行う文化活動を活発にするため、ボランティアスタッフ KUROKO と舞台研修会等を行い、大ホール事業に対し協力を求める。</p> <p>また、職員及びボランティアスタッフ KUROKO が能力向上を図るため、県内施設に出向き、舞台講習などを受ける。</p>
	<p>6月5日</p> <p>7月23日～25日</p> <p>10月2日</p> <p>11月1日～3日</p> <p>11月21日</p> <p>12月17日～19日</p>	<p>※（ ）内の人数は協力者数</p> <p>ウルトラマラソン前夜祭 無観客ライブ ※3日、4日 仕込み (22名)</p> <p>島外舞台技術研修 (1名)</p> <p>それ打て 響け！ ※9/30 仕込み、10/1 リハ (6名)</p> <p>ステージテクニカルアカデミー ※オペラ舞台づくり体験 (6名)</p> <p>みんなが主役のオペラ 愛の妙薬 ※18、19日 仕込み、20日 リハ (17名)</p> <p>HAL せなライブ ※17日 仕込み、18日 リハ (28名)</p>

③芸術文化支援事業

事業名	開催時期	備考
芸術文化支援事業	年間	隠岐島文化会館を利用して行う美術、写真、工芸、また、大ホールを利用した音楽、演劇等について支援をする。
	共催（名称のみ）	
	11月7日	大人のふるさと学習会（集会室）
	職員協力	
	6月3日～5日	ウルトラマラソン前夜祭 無観客ライブ
	10月29日	地域共生フォーラム（主催：社福）
	11月6日、7日	ピアノフレンズ発表会（主催：安部里子）
	11月12日	人権フォーラム（主催：島根県）
	11月13日	福祉フォーラム（主催：わかば）
	11月27日	ニコニコデー（主催：隠岐共生学園第2）
12月4日、5日	プア・カーネーション発表会 （主催：プア・カーネーション）	
12月11日	みんなでつくる発表会 ※指導	
12月12日	半田恭子ピアノ教室発表会（主催：半田恭子）	
12月17日～19日	HALせなライブ（主催：HAL・せな）	
3月12日、13日	渡部涼子ピアノ教室発表会（主催：渡部涼子）	
町内文化振興支援事業	年間	町内各地で開催する文化活動について、協力・支援を行う。
		※協力事案なし

④地域活性化事業

事業名	開催時期	備考
おきゼミ	年 1 回	隠岐の歴史、文化を研究している方を講師にお迎えし、隠岐を再認識するとともに、隠岐の人材を育成する。
	11 月 27 日、28 日	<p>隠岐歴史推進協議会と協力し、講演会及びフィールドワークを開催した。</p> <p>11 月 27 日：講演会 講 師：伊藤純 演 題：隠岐国駅鈴と光格天皇 －明治維新への流れの出発点－ 参加者：33 名</p> <p>11 月 28 日：フィールドワーク 会 場：玉若酢神社 参加者：24 名</p>
文芸隠岐発刊事業	令和 4 年 3 月発刊	隠岐島内に在住及び隠岐に住んでいた事のある文芸愛好者の方々の小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳等の発表の場として発刊する。 (文芸隠岐 27 号)
	令和 4 年 3 月 31 日	<p>文芸隠岐 27 号発刊</p> <p>特別作品 藤田 友次郎 氏 特別寄稿 山口 信夫 氏 伊藤 純 氏</p> <p>短歌 8 名 俳句 17 名 川柳 12 名 詩 5 名 散文 17 名 小学生作品 12 名 中学生作品 13 名</p>
文化祭文化グループ 発表会	11 月 (予定)	文化会館を定期的に利用している文化グループが日頃の成果を発表し、芸術文化への理解と関心を深める。
	11 月 7 日 中 止	新型コロナウイルスが町内で発生したため、中央公民館と話し合い、中止とした。
	令和 4 年 2 月 27 日 中 止	11 月の代替案として、ミニエコフェスタに合わせて展示等の開催を検討していたが、直前で町内にコロナウイルス感染症の発症者がでたため中止とした。

町民なんでも発表会	年 1 回	<p>普段文化会館で活動していない町内の保育所、学校、個人、各団体の様々な内容の発表をすることにより、町民への芸術文化への参加と理解と関心を深める。</p>
	—	<p>大ホール照明改修で、ホールが利用できないため中止とした。</p>
夏休み大ホール体験	年 間	<p>児童・生徒が参加しやすいよう、夏休み期間に大ホールを開放し、普段見ることのできない場所の見学や機材の操作体験をさせる。</p>
	7 月 27 日 ～ 8 月 1 日	<p>夏休み期間中の 5 日間を利用し、午前照明体験、午後音響体験を開催した。</p> <p>※参加者</p> <p>7/27 照明体験 3 名 音響体験 7 名 7/29 照明体験 1 名 音響体験 1 名 7/31 照明体験 0 名 音響体験 1 名 8/ 1 参加者なし</p> <p style="text-align: right;">合計 13 名</p>
島根県公立文化施設 協力事業	年 間	<p>島根県内公立文化施設と協力し、イベントを共同で開催する。</p> <p>町民が生舞台を鑑賞できる機会を作るとともに、色々な講師に来島してもらうことによって隠岐の情報発信を行う。</p>
	10 月 2 日	<p>それ打て 響け！ 今福座 in 隠岐 出演者：今福座（益田市） 入場者数 57 名</p>
	11 月 1 日～ 3 日	<p>ステージテクニカルアカデミー 2021 オペラ in 隠岐セミナー 11 月 1 日～ 3 日 ○舞台づくり体験 参加者数 0 名 ※KUROKO への指導あり 11 月 3 日 ○オペラ舞台衣装を作ろう！ ワークショップ 参加者数 8 名 11 月 3 日 ○オペラの基礎知識 参加者数 23 名 ※KUROKO への指導あり</p>
	11 月 21 日	<p>みんなが主役のオペラ 愛の妙薬 入場者数 276 名</p>

(新) 定期利用活性化事業	年 1～3 回 程度	定期利用を活性化するために、利用者と協議し、グループが盛り上がる企画を開催することによりグループの活性化と町民への理解と関心を深める。
	中 止	開催を予定していたが、県内で感染者数が増加したことによるまん延防止等重点措置の発令や町内での発症者があったことから中止とした。
		短歌研修会 講師 安部歌子 川柳親遊会研修会 講師 新塚完司
(新) e スポーツ大会 (仮称)	R4 年 3 月 27 日 (予定)	まちづくり運動協議会と連携し、町民を対象とした e スポーツ大会を開催し、ゲームを通して交流の場の提供と人材育成につなげる。
	中 止	町内での発症者があったこと、県内で感染者数が増加していたということもあり、実行委員会が島根県の方針に則り中止とした。

⑤展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
隠岐島文化会館情報発信	年間	施設案内・会議室の予約状況、情報誌 ZAIKAN NEWS やホームページ、ポスター掲示等で情報発信をする。
	年間	ZAIKAN NEWS 10月発行
		HP更新 ※財団及び町内イベント情報、施設予約状況、施設利用案内、交通情報、町情報等
		利用人数 6,499人(R4.3.31現在) 69,000人(閲覧者数累積)
わたしの作品展	年間	気軽な文化活動の発表の場として、文化会館の各展示スペースを提供する。
	年間	○絵画 ・嶋画会 (1階コミュニケーションホール) ○ちぎり絵 ・西郷ちぎり絵 (1階コミュニケーションホール) ○書道 ・習字研究社 (1階コミュニケーションホール)
展示事業	年間	隠岐島文化会館に寄贈等していただいた資料及び作品の展示をする。
	年間	○絵画 ・藤田猛夫、広瀬貫川 (1階廊下) ・黒瀬道則 (集会室入口) ・吉岡巖夫 (2階廊下) ○書 ・砂原秀遍 (1階コミニカ) ・高橋秀明 (2階廊下) ○いぐり凧 ・隠岐いぐり凧保存会 (1階コミニカ、ホリエ) ・高村絹代 (寄贈：1階コミニカ)

II 隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園

(1) 体育振興事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園を活用し、町民の健康保持・増進を図るとともに、スポーツ人口の拡大を目指し、隠岐の島町における体育振興の中核施設として次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

優れた芸術文化やスポーツなどの鑑賞・観戦機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内のスポーツ指導者としての将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

④スポーツ、体育活動支援事業

町内で活動する団体が行う各種大会や教室について大会運営、指導等の支援をする事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種スポーツ体験並びに、公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐の島町総合体育館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民へのスポーツ・芸術文化活動の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

※未開催

②育成事業

事業名	開催時期	備考
スポーツ指導者育成 講習会	中止	町内スポーツ指導者や学校関係者等を対象に、県体育協会等と連携し、スポーツ等の指導者育成を目的として実施する。
		理由：コロナ感染拡大防止の為中止
つなGO 隠岐の島	3月27日	総合体育館開放事業「レインボーアリーナの日」と併せて開催。 今年は、柳本晶一バレーボール教室を開催予定にしていたが、コロナ感染拡大防止の為中止となったため、つなGO実行委員会の教育委員会と共催で実施。
救急法講習会	中止	体育館教室講師、各種スポーツ団体指導者及び、利用者を対象に救急法（AED）の講習会を実施する。
		理由：コロナ感染拡大防止対策により講習会等に消防署職員の派遣が出来ない為

③芸術文化支援事業

事業名	開催時期	備考
交流会等 イベント事業	年間	各種芸術文化の普及、交流を目的としたイベントに協力し、実施する。
		ウルトラマラソン前夜祭イベント
	中止	理由：コロナ感染拡大防止の為

④スポーツ、体育活動支援事業

事業名	開催時期	備考	
レインボー アリーナ杯	7月18日	第17回ソフトバレーボール大会	参加チーム 6チーム 参加者数 35名
	8月22日	第2回スポンジテニス大会	参加者数 22名
	中止	9人制バレーボール大会	理由：コロナ感染拡大防止の為
	中止	ソフトボール大会（運動公園）	理由：コロナ感染拡大防止の為
(新) 隠岐の島町体育協会 事務	年間	各種スポーツ団体と連携を図り、大会等事業が円滑にできるよう、企画運営に協力・支援を行った。 ※大会等は、資料2に添付	
スポーツ・体育活動 支援事業 (体育館)	中止	隠岐の島町ウルトラマラソン	理由：コロナ感染拡大防止の為
	中止	ちびっ子長縄跳び大会	理由：コロナ感染拡大防止の為
スポーツ・体育活動 支援事業 (運動公園)	中止	第17回学童軟式野球大会ござんせカップ	理由：コロナ感染拡大防止の為
	11月7日	全隠岐駅伝競走大会	参加人数 243名

⑤地域活性化事業

事業名	開催時期	備考	
スポーツ教室	毎週 月曜～金曜	○スポンジテニス教室（月曜） ○バドミントン教室 （昼の部（火曜）・夜の部（水曜）） ○Jr.レスリング教室（水曜） ○卓球教室（火曜・木曜） ○ラージボール卓球教室（木曜） ○健康体操教室（金曜） ○ソフトバレー教室 （昼の部（金曜）・夜の部（金曜））	8種目10教室 参加者数： 延べ4789名
(新) 生涯スポーツ 体験事業	6月11日	カローリング・クロリティ・囲碁ボール・ラダーゲッター 手のひらバレー・ボッチャ・デッキスティックゲーム・100歳体操	参加者数 45名

夏・冬休み複合型 子ども教室	(夏休み) 8月3日 4日 5日	マット運動・トランポリン・バドミントン・ボッチャ	参加者数 66名
	(冬休み) 中止	理由：コロナ感染拡大防止の為中止	
ニュースポーツ 体験会	4月28日 (飯美集会所)	肩甲骨体操・ポール体操・隠岐の風体操・ニュースポーツ体験(ラダーゲッター・手のひらバレー・ディスクゲッター)	参加者数 12名
	11月19日 (布施公民館)	ストレッチ体操・隠岐の風体操 ニュースポーツ体験(室内グランドゴルフ/カラーリング)	参加者数 25名
開放事業 レインボーアリーナ の日	3月27日	アリーナ(各種コーナー) (ニュースポーツ・体力測定 ・卓球・バドミントン・トランポリン・ マット運動・縄跳び・バスケット・大 縄跳びイベント) グラウンドイベント (グラウンドゴルフホールインワン 大会)	参加者数 144名

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
資料・作品展	年間	<p>隠岐出身のスポーツ選手及び隠岐に来島した選手等の資料を展示したり、他団体の活動及び各種催しの情報を、町民に広く提供する。</p> <p><隠岐の島町出身のアスリート></p> <p>大相撲 隠岐の海(八角部屋)</p> <p>展示：写真・色紙・番付表</p> <p>サッカー 平野甲斐</p> <p>展示：写真・色紙・ユニフォーム等</p>

Ⅲ 西郷武道館

(1) 武道館事業の実施方針

当財団は、西郷武道館を活用し、武道を通じてスポーツ振興を図り、町民の心身の健全な発達及び町民相互の交流を深めることをめざし、隠岐の島町における武道の中核施設として次の実施方針により事業を展開していく。

①展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 西郷武道館貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への武道の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
資料・作品展	年間	隠岐出身のスポーツ選手及び、隠岐に来島した選手の資料、または町内・県内情報を展示する。
	年間	・柔道年間試合結果展示 ・文化事業ポスター（主催、町内）

IV 隠岐の島町図書館

(1) 図書館事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町図書館を運営し、町民の知的活動の基礎となる読書や情報収集活動を支援し、隠岐の島町の図書館事業の中核施設として次の事業を展開していく。

①図書館事業

- 1) 図書や資料の収集及び整理・保存を行う。
- 2) 公民館・保育所・学校との連携や遠距離貸し出し等のサービスを行う。
- 3) 季節の行事に合せたイベント、講座や読み聞かせなどの読書普及活動の推進を行う。
- 4) 各展示スペース、情報誌読まんかねなどを利用し、イベントや新着図書などの様々な情報を発信する。

(2) 実施事業一覧

①図書館事業

事業名	開催時期	備考	
ファミリータイム	毎週日曜日	対象：親子	はじめてのえほん 参加者数 33組 ※8/29～9/26は コロナ対応のため中止
ブックスタート事業	毎月 第3水曜日	対象：4ヵ月乳児、保護者 ※健診時に、読み聞かせと 絵本2冊プレゼント	参加者数 130組
		対象：3歳児、保護者 ※図書館で絵本1冊プレゼント	参加者数 99組
季節の行事	4月24日	こども読書の日スペシャル	参加者数 0名
	7月3日	たなばた会	参加者数 18名
	12月18日	クリスマス会	参加者数 18名
親と子の読書活動 普及事業	11月6日	おたのしみおはなし会	参加者数 19名
	12月	啓発チラシ作成配布	保育園児保護者配布 約500枚
しまね子育て絵本の貸出	年4回	町内各保育所等及び子育て 支援センター等	9ヶ所 延べ64箱
図書館講座	6月26日	「やってみよう！ インターネット予約」 ※解説動画をTwitterにて公開	参加者数 0名 9/22～ 再生数134回
図書館まつり	11月6日 7日	ミニ図書館まつり 陶美会作品展 ミニリサイクル市 おはなし会	来館者数 750名

		子ども向け DVD 上映会 昔の教科書展 タバコのパッケージ展	
	3月26日	春のミニイベント クラシックギター演奏会 本のミニリサイクル市 (~4月10日)	演奏会 入場者数 15名
夜の図書館 「よるとしよ」 (年4回)	6月19日	なにもないよるとしよ	来館者数 35名
	8月21日	「あさとしよ」 ※試行 8:00~ラジオ体操 10名	来館者数 42名
	12月4日	なにもないよるとしよ	来館者数 24名
	3月19日	よるとしよ ※コロナのためおはなし会中止	来館者数 7名
特設コーナー	毎月	展示コーナー 4・5月「古地図展」 6月「東京オリンピック聖火リレートーチ展」 7・8月「大正の隠岐商店チラシ展」 9月「隠岐の商店チラシ第2弾 昔のチラシ・浮世絵展」 10月「写真で見る隠岐の今昔展」 11月「陶美会 陶芸作品展」 12月「小学生の税に関する作品展」 1月「邊田肇水彩画展」 2月「ふるさと教育展覧会」 3月「川柳親遊会 作品展」	
		特集コーナー 4月「へえ～、知らなかった！」 5月「本をめくって旅気分」 6月「父という存在」 7月「怪談」 8月「沖繩」 9月「大人が読んでもためになる児童書」 10月「神在月・出雲」 11月「タバコのパッケージ展」 12月「年賀状」 1月「新しいことにトライ」 2月「芸能人が書いた本」 3月「自分だけの道」	

図書館開放事業	11月2日	講習会 「みんなで減らそう！ プラスチック」	※主催： 松江友の会隠岐最寄 参加者数 12名
読まんかね発行事業	毎月	対象：一般 ※各戸回覧	
プレジャー発行事業	R3年5・9月 R4年1月	対象：中学生、高校生 ※延べ約2,199部発行	
ボランティアとの 連携強化	年間	※環境整備等ボランティア 2団体受入 ※おはなし会ボランティアは、コロナ対応のため 受入なし	
郷土資料保存公開事業	年間	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料デジタル化及び整理 311点 ・「写真で見る隠岐の昔」コーナー設置 ・10月 「写真で見る隠岐の今昔展」 ・閉架書庫へ除湿器等設置 	
課題解決支援事業	9月 10月23日 11月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症特集展示実施 (隠岐保健所、隠岐病院、役場と共催) ・認知症サポーター養成講座 15名 ・認知症予防運動コグニサイズ教室開催 ・国立がん研究センターとの連携 (がん関連動画作成協力及び活用等) 	
各関係機関との連携強化	学校図書館との 連携	<ul style="list-style-type: none"> ・7～8月 学校図書館訪問 (町内小中学 11校) ・中学校国語教科書掲載図書購入 ・中学生職場体験受入れ (8月、11月 計5名) 	
	公民館図書室 との連携・配本	五箇公民館 4回 都万公民館 4回 布施公民館 2回 中出張所 2回	
	島根県立図書 との連絡会	10月26日 情報交換 (県立図書地域振興係) 3月23日 情報交換 (県立図書館司書)	
	隠岐ジオパーク 推進協議会 との連携	6月 ジオゲートウェイへの配本、 及び施設内での図書館 PR	
住民主体事業	おはなしの へや	毎週土曜日	※コロナ対応のため 未実施
	隠岐アゴラ	毎月第2土曜日	参加者数 149名